

# はくあい

No.49

2019. January

社会福祉法人  
京都博愛会

## 「第19回はくあい健康まつり」を2018年11月17日に開催しました

健康・栄養相談、体組成測定



▲模擬店の賑わいと  
チンドン屋さんによる花笠踊り



▲健康講演会では「ちょっとビックリ!タバコの話」をテーマに内科顧問の栗岡成人先生が講演されました。

今後も皆様の健康にお役にたつよう努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

継続して行うことで患者様の社会復帰を可能とさせていただけると考えております。

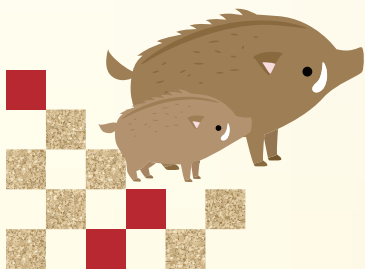
さて、昨今の高齢化社会は今迄の医療体制をそのままでは維持が困難となってきました。既に各病院は自主的に病床機能を選択する様になってきております。本院では循環器・心カテの分野では高度急性期の機能をはたしていると自負しておりますが、全般的には急性期、回復を主とすることになると考えます。例えば肺炎、尿路感染症などは比較的治療可能な疾病ですが、高齢者の場合は治療しても日常生活が困難となる事が多数みられます。その時当院ではリハビリを

振り返れば昨年は地震、豪雨、台風といった多数の自然災害に見舞われました。また国際社会でも米朝会談、日産のゴーン氏の逮捕などの多くの事柄が起こりました。本年こそは皆様にとって実り多き年になることを祈念してやみません。

新年のご挨拶を述べさせて頂きます。今年も亥年です。猪突は避けたいところですが、猛進にはあやかりたいと思っております。

社会福祉法人京都博愛会 富田病院 院長 上田 俊二

『あけましておめでとうございませう』



### 基本理念

【博愛】博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

【協調】患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

【健康】私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。

## 「内視鏡システム

## 更新のお知らせ」

京都博愛会病院  
内科部長  
安達 岳似

博愛会病院では平成30年11月より内視鏡システムとしてオリンパス社製「EVIS LUCERA ELITE 290シリーズ」を新たに導入しました。新システムには拡大機能が搭載され、画質はハイビジョン対応となりました。モニター上の画像も今まで以上に綺麗に見え、粘膜表層の毛細血管や表面微細構造が強調されるNBI\*の明るさも向上しました。その結果、より早期のより小さな胃癌や大腸癌等を発見できるようになりました。また、胃・大腸のポリープ切除や粘膜切除もこれ迄以上に可能となりました。

咽頭反射（えずき）の強い患者さんに対しては、より苦痛が少なくなるよう鎮静剤投与下に検査を施行しております。新システム導入により、今後もより高度で安全な検査・治療を行ってまいります。

\*NBIとは、Narrow band imaging（狭帯域光観察）の略称で、照射する光の波長の範囲を狭くして、照射される面の細かな変化を強調させる画像強調観察技術です。



内視鏡機器

## 看護物語

### 「チーム医療 ～よりよい看護を目指して～」

富田病院 看護部 3病棟 新井 文美

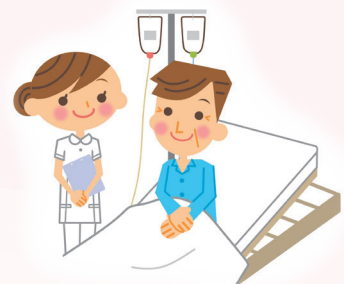
看護師として入職し半年が経ち、チーム医療の重要性を学びました。報告・連絡・相談を通し、スタッフ同士の情報の共有が患者様の安全を守り、患者様の満足のいく看護につながっていく。それらにはスタッフ同士のコミュニケーション、連携が最も大切であると感じています。

私は障害者病棟で勤務しています。入院されている患者様は、自分自身で体の向きを変えることができない方がほとんどで、中には言葉を発することもできない方もいらっしゃいます。

点滴、膀胱留置カテーテル、酸素の投与など、カテーテル類がつながっているため、日々のケアでは患者様の安全を第一に考え、患者様それぞれの毎日の体調の変化、特徴を捉えて行うことが何よりも大切なのだと経験豊富な先輩方から指導を受けながら行っていま

す。また、患者様や家族との関わりやスタッフ間のコミュニケーションを観ることで、患者様や家族が何を望んでおられるのかを理解し、スタッフ間で共有し患者様にとって今、何が必要なのかを見極める視点で援助することを学んでいます。

自分が行った援助、先輩方の指導を自分自身で振り返り、次はどのように行動するのかを伝え、研修や自己学習と共に、知識・技術・態度を向上させ、患者様の安全を守り、患者様や家族の想いに寄り添える看護師になりたいと思います。よろしくお祈りします。





京都博愛会病院 栗岡 成人  
内科顧問

## 京都博愛会病院は2019年7月に敷地内禁煙になります

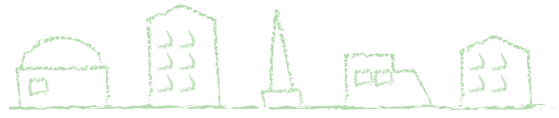
2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、受動喫煙防止対策をさらに進めるために改正健康増進法が昨年7月25日に公布されました。

改正法では、受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設として、学校・病院などは敷地内禁煙と規定されており、2019年7月には法律が施行されます。

京都博愛会病院でも改正健康増進法成立をきっかけに、病院としてタバコ問題に積極的に取り組み、タバコフリーホスピタル(タバコのない病院)をめざすことになりました。

日本では、喫煙により毎年約13万人、受動喫煙でも約1万5千人が死亡していると推定されています。タバコは予防可能な病気の最大の原因です。そして病院には、病気の予防や治療を行い、地域住民の健康を守るという大切な役割があります。

そのため、改正健康増進法が施行される本年7月をめぐりに京都博愛会病院は敷地内禁煙となります。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



## わが町のホームドクター

左京区 鈴木 八重子

或る朝突然声を失い言葉を失い、字も忘れて書けなくなる、それでも意識のみが冴えている。「ユーカーリの里」のデイサービスの迎えの朝の出来ごとです。私の異常に気づいて、直ちに博愛会病院へ付き添って下さった竹村様と西田様が手を握り背中をさすり励まして下さった手のぬくもりと、こころの暖かさは終生忘れない。院長先生始め諸先生方の速やかな処置と連絡でピーポーで第一日赤へ。幸せな私は十日余りで会話をとり戻し字も書けるようになりました。話せなくても良い、書けなくなることの方が私にとってはつらいことでした。病名は「脳梗塞」。日赤の五影先生の

おかげで病状も落ちつき博愛会病院へ転院。度々お世話になっているリハビリ室は、家庭的な感じで何時も不安な気持ちも救われます。

リハビリ室で言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の先生方の特訓を受け、他にも発作性心房細動の病にも悩まされ、原因不明の高熱とケイレンや出血等で、病棟の方々にもお世話になりました。今は歩行器と伝い歩きをしながら生きるたのしみを味わって居ります。

一人暮りで95才の私、残りの人生をどう生きるかを今後の課題として一日一日を大切に過して参ります。院長先生、富田素子

先生、大井先生、日赤の五影先生、有難うございました。ケアマネージャの吉野様には特別にお世話になりました。やさしく時にはきびしく叱り、人生の終りによき方々に恵まれて幸せに感謝しています。





## 京都博愛会病院

「医療講話～肛門の病気について～」



平成30年9月6日、毎年恒例の岩倉幡枝医療講話を、岩倉幡枝公民館で開催しました。

参加して頂いた方は27名。当院大恵匡俊外科部長より「肛門の病気」について、約1時間講演を行いました。

最初に肛門の構造の説明。それに続き、痔のタイプ別の説明、治療等についてと話は進みました。

身近にある印象が強いのに、案外話題に上がることがない「痔」。時々新聞の紙面半分くらいの大きさの治療薬の広告を見かける「痔」。何か人前で話題にするのは憚られるイメージを持ちがちな病気ですが、今回このような機会を持ち、病気について知ることができたことは、この病気に関心がある方にとっては良い機会になったのではないのでしょうか。

肛門から出血した場合、すぐに思い浮かべる病気は「痔」というほど、馴染の病気ではありますが、大腸癌や腸炎等である可能性もあるとの指摘。心当たりのある方は、一度受診をして頂くことをお勧め致します。

(京都博愛会病院 相談室 野間泰年)



## 富田病院

「医療講話～加齢に伴う身体機能の低下と機能維持について～」

平成30年10月25日、富田病院に隣接する安楽荘にて医療講話を開催致しました。

今回は、京都市地域リハビリテーション推進センターより理学療法士の岩下淳子氏を講師に招き「加齢に伴う身体機能の低下と機能維持について」という題でお話頂きました。

加齢に伴い、下肢筋力の低下、姿勢や歩行能力の変化がみられ、転倒しやすくなり、下半身の大腿骨等を骨折し寝たきりとなる方が増えています。日本の平均寿命は、男性80.21歳、女性86.61歳と高くなっていますが、介護が必要な状態で長生きするのではなく、自立した日常生活が送れる状態(健康寿命)で長生きする事が大切なのです。

健康寿命を伸ばす為には、こころも身体も健康でないといけない。口から物を食べ、座りこまずに動き、身体機能を維持する事。生きがいやポジティブな思考で、こころの健康を維持していく事が大切との事でした。

又、参加者の方と機能維持の体操も一緒に行いました。途中、質問があがったり、体操にも積極的に取り組まれたりと、満足して頂ける講話となりました。(富田病院 相談室 長谷里香)



京都博愛会病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1  
<http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai/>

富田病院

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56  
<http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita/>

訪問看護はくあい  
ステーション

TEL:075-491-2711 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1  
[http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai\\_nursing/](http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai_nursing/)

デイケアセンターとみた

TEL:075-491-0700 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69  
[http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita\\_care/](http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita_care/)